

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表 (全体)

※ 緑色のセルのみ入力してください

事業所名: 障がい福祉サービス事業所あいの里
住所: 北九州市小倉北区上到津4丁目15番7号
電話番号: 093-652-5000

事業所番号: 4017800873
管理者名: 安河内亜由美
対象年度: 令和5年度

(I) 労働時間
①1日の平均労働時間が7時間以上
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満
⑧1日の平均労働時間が2時間未満
80点

(II) 生産活動
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満
50点

(III) 多様な働き方 (※)
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度
②利用者を職員として登用する制度
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
④フレックスタイム制に係る労働条件
⑤短時間勤務に係る労働条件
⑥時差出勤制度に係る労働条件
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度
⑧傷病休暇等の取得に関する事項
15点

(IV) 支援力向上 (※)
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会
②研修、学会等又は学会誌等において発表
③視察・実習の実施又は受け入れ
④販路拡大の商談会等への参加
⑤職員の人事評価制度
⑥ピアサポーターの配置
⑦第三者評価
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等
0点

(V) 地域連携活動
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している
10点

(VI) 経営改善計画
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。
0点

(VII) 利用者の知識・能力向上
前年度において、就労継続支援 A 型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。
10点

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

項目別スコア表: 労働時間(80), 生産活動(50), 多様な働き方(15), 支援力向上(0), 地域連携活動(0), 経営改善計画(0), 利用者の知識・能力向上(10)

合計: 165 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和5年度）

Table with 4 columns: 雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間 (37,469 時間), 雇用契約を締結していた延べ利用者数 (5,716 人), 利用者の1日の平均労働時間数 (6.5 時間)

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（3年度）

Table with 4 columns: 生産活動収入から経費を除いた額 (20,187,814 円), 利用者に支払った資金総額 (26,128,622 円), 収支 (▲5,940,808 円)

前々年度（4年度）

Table with 4 columns: 生産活動収入から経費を除いた額 (41,481,524 円), 利用者に支払った資金総額 (40,940,030 円), 収支 (541,494 円)

前年度（5年度）

Table with 4 columns: 生産活動収入から経費を除いた額 (45,157,239 円), 利用者に支払った資金総額 (41,578,256 円), 収支 (3,578,983 円)

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（5年度）における取組（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

Grid of 9 items (①-⑨) regarding work conditions and benefits, each with a checkbox and a table for details.

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（5年度）における取組（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目に取組あり選択した場合に記載）

Grid of 6 items (①-⑥) regarding support and improvement, each with a checkbox and a table for details.

(Ⅵ) 経営改善計画

Form for business improvement plan with checkboxes and a table for submission date and recipient.

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	障がい福祉サービス事業所あいの里
住所	北九州市小倉北区上到津4丁目15-7
電話番号	093-652-5000

事業所番号	4017800873
管理者名	安河内 亜由美
対象年度	令和5年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所：事業所内
 業務発注元：株式会社アルサ 小倉工場
 北九州市小倉北区下富野2丁目2-32
 業務内容：ホテルガウン・甚平のたたみ作業
 洗いあがったホテルガウンを1日800枚、及び甚平を1日
 約200セット程度を施設内にて手たたみし、結束後工場
 へ納品する
 作業利用者数：6名

<目的>

- ・近隣地域の工場から作業を受託することで、大量のガウン等を毎日引き取りに行くことが出来、まだ施設外就労が難しい利用者に高い目標数を設定し作業を行ってもらうことが出来る。
- ・施設外就労先の工場でもある為、作業内容が類似しており施設外就労に向けた訓練になる。施設外就労で6～8時間労働を目指している方もおり、納品・引き取り作業は工場の雰囲気も感じる事が出来る機会となる。

<成果>

- ・各自が高い目標値を設定し、それに近づくことが出来るようになって来た為、作業に対するモチベーションが上がってきている。
- ・毎年たたむ枚数が増えており、5年度は毎月約15,000枚のガウン及び約4,000セットの甚平を納品しており、安定した受託収入となっている。

<活動の様子>

ホテルガウンの納品および手たたみ作業の様子



甚平の手たたみ作業の様子



連携先の企業等の意見または評価

- ・ガウン、バスローブの畳み作業を依頼しているが、丁寧な作業内容で、仕上がりが格段に上達してきた。当方の急な依頼にも迅速に対応して頂き、業務運営に大いに貢献して頂いている。
- ・今後は業務内容の幅を更に広げ、難易度の高い作業にも挑戦して頂き、各人のレベルアップの手助けを行っていきたい。

連携先企業名	株式会社 アルサ	担当者名	ホテルリネン事業部 渡辺 朗
--------	----------	------	----------------

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	障がい福祉サービス事業所あいの里	事業所番号	4017800873
住所	北九州市小倉北区上到津4丁目15-7	管理者名	安河内 亜由美
電話番号	093-652-5000	対象年度	令和5年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

- ・実施場所：施設外就労先アルサ中間工場
 - ・実施日時：令和5年10月24日
 - ・実施概要：クリーニング業務従事者講習
- クリーニング業務従事者講習用テキストを用いて、クリーニング業務従事者の基礎知識を学ぶ。講師はクリーニング師資格を持った施設外就労先の方。
- ・参加者数：1名

<目的>

- ・定期的に行われるクリーニング従事者講習を受講することでクリーニングに関する専門知識を学び、洗濯物の選別や洗剤の取り扱いなどにも従事することができるようになる。
- ・クリーニング業務に興味を持ってもらい、クリーニング師の資格取得に向けた支援を行っていきたい。
- ・専門知識を学ぶことで一般就労を目指す際に強みになる。

<成果>

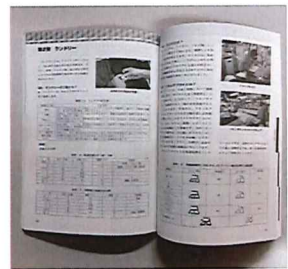
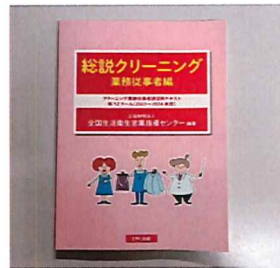
- ・テキストに沿ってクリーニング師から1対1で講習を受けることで、受講者のベース・理解度に合わせ進めることができた。
- ・受講者の作業への取り組み方に変化が見られた。受講していない利用者に対し作業中の声掛けが増え、仕事への自信につながっている。
- ・利用者全員を対象にした場合、講習内容に専門用語が多い為、利用者の理解力に合わせた講習内容に変更していく必要がある。

<活動の様子>

受講の様子



使用したテキスト



連携先の企業や事業所等の意見または評価

- ・クリーニング業務の専門的知識を学ぶ事により現場での洗濯の実務業務への関心が高まり生産向上に大いに貢献して頂いている。
- 又、洗剤等の薬品について学ぶ事により製品の品質向上も見られます。
- ・今回の学習を通じて今後は落ちにくいシミ落とし洗い等のスキルアップを図る為、支援員スタッフと連携の元更なる向上に取り組んでいきたい。

連携先企業（担当者）

株式会社アルサ ホテルリネン事業部 田中亮平

利用者からの意見・評価

- ・講習の受講者 K.Iさんの感想
- 受講した内容は難しかった。でも今後も今回のような勉強会には参加したいと思った。昔から電気関係の仕事に興味があるので、それに関連した資格や免許を取りたいと考えている。